



消防団の組織概要

令和7年4月1日現在

都道府県名	神奈川県	所在地	〒232-0024
市町村名	横浜市		神奈川県横浜市南区浦舟町2丁目33番地
消防団事務所管	南消防署 総務・予防課 消防団係	電話番号(直通)	045-253-0119 FAX 045-253-0119
消防団名	横浜市南消防団	メールアドレス	sy-minami-dan@city.yokohama.lg.jp

組織	分団数		6	分団	ホームページURL	https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu-bohan/shobo/bosai/shobodan/shokai/05-22.html
	うち機能別分団数		0	分団	SNSアカウント	
	方面隊数		0	隊		
	部数		0	部	消防団活動事例・PR等	
	班数		21	班		
団員数	条例定数		395	人	寿消防団は大正11年に寿消防組として、大岡消防団は昭和14年に大岡警防団としてそれぞれ発足し、昭和23年3月7日消防組織法の施行による自治体消防の発足に伴い、横浜市の機関として南区に寿消防団・大岡消防団の2団が組織されました。 歴史と伝統ある消防団を統合するために、複数年にわたり両消防団幹部で将来の消防団のあり方や、統一に向けての話し合いを重ねてきました。この2つの消防団を統合することにより、区民の方々にとって分かりやすい消防団組織となること及び、指揮命令系統を一本化することができ、大規模災害発生時に迅速に対応することができます。 今まで以上に区民の方々が安全安心を実感できるよう、更なる消防団組織の充実・強化を図っていきます。 南消防団では2012年に「南消防団声楽隊」を結成し、声楽を通して南消防団をアピールしています。出初式をはじめ、各イベントに参加し、消防団募集広報や心肺蘇生法の普及活動を行っています。 また、2021年に「外国人防災指導チーム」を結成しました。市内で3番目に外国人居住者が多い南区で、外国人に対する防災指導や災害時における避難誘導などを行うことを目的としています。	
	実員数		367	人		
	男性団員数		276	人		
	女性団員数		91	人		
	基本団員数		367	人		
	大規模災害団員数		0	人		
その他の機能別団員数		0	人			
職業構成別団員数	国家公務員		1	人		
	地方公務員		6	人		
	都道府県職員		0	人		
	市区町村等職員		6	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員		1	人		
	農協職員		0	人		
	郵政職員		18	人		
その他		341	人			
ポンプ	普通消防ポンプ自動車		0	台		
	水槽付消防ポンプ自動車		0	台		
	小型動力ポンプ	小型動力ポンプ付積載車	21	台		
		小型動力ポンプ(車両に積載していないもの)	7	台		
		手引き動力ポンプ	0	台		
年額報酬	報酬額(階級:団員)	年額	36,500	円		
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円		
出動報酬	火災		7,000	円		
	風水害等の災害		7,000	円		

※1:「消防団の組織概要等の調査」による。

※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和7年4月1日現在の条例で定める額。

「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。
定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。